

Introduction



# 研修医日記

## 市民病院での思い出

二年次研修医 草野 貴充

皆さんこんにちは。長崎みなとメディカルセンター市民病院研修医2年目の草野です。平成25年から基幹型でお世話になっています。あっという間に時間が過ぎてしまい、早いものでもう1年と10か月になってしまいました。

当初は、右も左もわからない状態からのスタートでした。日勤・当直の時も最初はどのような問診・診察をしたら良いか、どのような検査を行えば良いかもわからない状態で苦労しました。先生方や看護師さんのご指導に加え、自分で本を調べたりしながらなんとか対応していました。皆さん質問すると熱心にわかりやすく教えてくれるので、非常に勉強になり今でも全然足りていないですが、力をつけることができましたと思います。

一昨年より、救急部に嵩下先生や黒坂先生が勤務され、日勤帯はもちろん輪番日等も夜遅くまで残って非常に熱心に指導をしてくださります。研修医にとって勉強できる環境がさらに整い、当院の研修もいい意味で変化したと思います。本人の成長のためにとあえて任せられることもあります。お二方とも常にどうすれば研修医が楽しく育てられるかについていつも考えてくださっていると思います。昨年3月から3か月間救急部にお世話になったのですが本当に楽しく勉強になりました。

9月からは神経・糖尿病・代謝内科で研修を行いました。ここでは川崎先生、鎌田先生による講義があり、非常に論理的に整理されていてわかりやすくお勧めです。他の科でも治療の組み立て方などについての講義が行われるようになるといいなあと思います。

800字しかないので全部を書くことはできないのですが本当にいろいろな方にお世話になりました。ありがとうございました。残り期間も短くなってきましたが、なんとか最後まで頑張っていきたいと思いますのでよろしくをお願いします！

